

“この夏休み一番の思い出①”

「課題を毎日頑張って期限内に終わらせたことです。毎年計画を立てずに行って、終わらなかったけれど、今年はそれを踏まえて計画を立て、終わらせることができました。」 (1 組)

「新型コロナウイルスでお祖母ちゃんの家に行くことができなかったのですが、お祖母ちゃんとビデオ通話をしました。実際に会って話すということはできなかったけれど、画面を通してお祖母ちゃんが元気そうなことを確認できたし、いろいろお話をすることができて嬉しかったです。」 (1 組)

「キャンプです。一泊二日で海のあるキャンプ場に行きました。そこにはカニ、やどかりや魚がいて、捕まえたりして遊びました。ですが、そのために買った網が流されてしまってとても残念でした。」 (3 組)

「高校のオンライン授業に参加したことです。高校はダンスが活発な学校に行きたいので、少しでも近づきたいという思いで参加したことです。」 (1 組)

「部活の団体戦で準優勝したことです。優勝にはあと少し届かなかったけれど、みんなで勝ち取った準優勝はとっても嬉しかったです。」 (4 組)

「コロナ禍なのであまり外出をせず、基本家にずっといるか塾で勉強をするかのどちらかしかなかったりませんでした。一回祖母の家に行ったくらいで、ほぼ思い出がありませんでした。塾では毎回 3 時間勉強し、とても疲れました。部活は塾とかぶらなければ行って練習をしました。」 (4 組)

「学習に力を入れたことです。一日 5 時間以上の勉強を目標にして毎日行うことができました。塾の夏期講習がほぼ毎日あり、宿題も多かったので終わった時の達成感も大きかったです。また、来年に向けて志望校を決めました。学校の特徴や雰囲気を見たり、自分の夢に向かうための進路を考えました。実際に学校に行くことができなかったけれど、今後の学習の意欲につながりました。」 (2 組)

「目標にしていた、中学生の大会の中で一番大きな大会に出場できたことと、その大会で最終日まで残れたことです。」 (4 組)

「誰にも邪魔されずに理想の睡眠を取れたことです。そして、海で謎の生物を見つけました。海にウシガエルのオタマジャクシが打ち上げられていました。宿題を頑張りました。」 (3 組)

